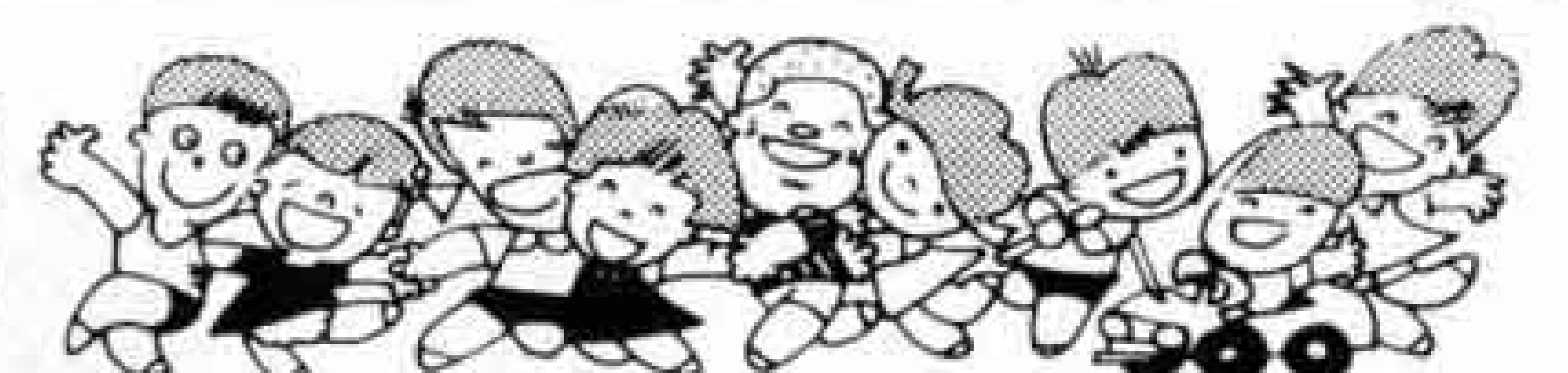


暮らしのたより



保健だより

問い合わせ先
市健康課 内線2440
2441

1歳6ヵ月児健康診査(13:30~15:00)

ところ	とき	該当児
市立体育館	11月7日(金)	昭和60年4月生まれ
"	11月27日(木)	"
勤労者会館	11月28日(金)	昭和60年"
鷹岡公民館	11月11日(火)	3・4月生まれ

※もちもの 母子健康手帳、通知書

3歳児健康診査 (13:30~15:00)

ところ	とき	該当児
市立体育館	11月12日(木)	昭和58年10月生まれ
吉原公民館	11月21日(金)	"
勤労者会館	11月14日(金)	"
鷹岡公民館	11月6日(木)	昭和58年 8・9・10月生まれ

※もちもの 母子健康手帳、通知書

11月のお母さん教室

☆とき 13日(木)、20日(木)、27日(木)
13:00~15:30

☆ところ 市役所10階会議室

☆もちもの 母子健康手帳、筆記用具

離乳食講習会 (9:30~11:30)

ところ	とき	該当者
駅南公民館	11月20日(木)	生後2~5ヵ月の
吉原公民館	11月13日(木)	第一子をもつ母親
鷹岡公民館	11月27日(木)	や祖母

☆もちもの 母子健康手帳、筆記用具

健康コーナー

眼の屈折異常



以前は物が見にくいときは、近視と考えられていましたが、最近では学校検診で視力検査を重視するようになり、種々の屈折異常(近視、遠視、乱視及びこれらの混合型)が検出されるようになりました。視力が悪いのは近視のためと考えて、処置が遅れたこともあります。最近では遠視の強い場合も検出されるようになり、適切な処置がとられるようになりました。

乱視または乱視が合併している場合には、単なる近視や遠視だけのときよ

犬の引取日

不用犬の回収作業は各会場10分間です。時間は到着時間です。愛犬手帳をお持ちください。

◎11月4日(火)、18日(火)

吉永公民館9:30、富士見台公民館9:55、大淵公民館10:20、鷹岡公民館11:45、広見公民館13:10、市立体育館13:35

◎11月11日(火)、25日(火)

元吉原公民館9:20、田子浦公民館9:45、富士公民館10:10、岩松公民館10:35

11月の献血

とき	ところ	時間
1日(土)	駅南公民館	9:30~15:30
8日(土)	南公民館	"
15日(土)	天間公民館	"
20日(木)	市役所西口	"
29日(土)	富士駅前	10:00~16:00

身体障害者審査更生相談

とき 11月20日(木) 14:00~15:00

ところ 鷹岡公民館

内容 重度の障害で、専門医に診察してもらう機会がなかった人の医療相談。(整形外科) 現在、通院中の方はご遠慮ください。

申し込み方法 事前に電話で福祉課へ。内線2316

りも目の疲れがひどくなり、時には肩凝りや頭痛を伴うこともあります。このようなとき、多くの人は内科を受診しますが、内科的原因がなく、眼科に回されることもよくあります。目を細めないで物をはっきり見えないときには、何らかの屈折異常があると考えたほうがいいでしょう。

老眼も屈折異常とされていますが、老眼は眼球の中にある凸レンズ(水晶体)が、遠くや近くをみる時に薄くなったり、厚くなったりする力(調節力)が弱まり、30cm以内の点にピントが合わない状態で、遠視と同じ凸レンズで矯正しますが、調節力の低下による屈折の障害です。

人は多くの知識をほとんどが目と耳

看護職再就職 講習会受講生募集

とき	ところ
11月17日~11月28日	静岡赤十字病院
11月20日~12月1日	遠州総合病院
11月26日~12月4日	国立東静岡病院

※各会場とも7日間、9:30~15:40
受講資格 在宅の保健婦・助産婦・看護婦(士)准看護婦(士)で、年齢問わず。
申し込み、問い合わせ先 静岡県ナースバンク ☎0542-53-0713

11月の歩く会

とき 11月9日(日) 雨天は23日(日)

ところ 三保の松原(清水)

集合場所と時間 富士駅改札口8:10

コース 富士駅(8:27)■□□□清水駅~三保の松原~清水駅(解散)

持ち物 弁当、水筒、タオル、雨具

問い合わせ先 桑原吉平 ☎52-2764

佐野信雄 ☎61-6473

静岡県統計グラフコンクール結果

県統計協会 会長賞	?年ご先生になったら	高橋有香 (広見小4年)
県教育研究会 会長賞	大切にしよう! 親子のふれあい	高橋有紀 (岳陽中1年)

市民らんらく版 ☆富士子ども劇場「ブンナよ木からおりてこい」 11月2日(日)18:00~ 吉原市民会館 問い合わせは子ども劇場 ☎53-3597 ☆ジ・プラス・バンド公演 12月4日(木) 18:30~ 沼津市民文化センター ☎0559-32-6111

から脳に伝えて記録させますが、視力の低下は難聴と同じと考えてもらいたいものです。子供が難聴のときは、親はその克服に懸命に努力されますが、視力低下のときは、眼鏡をかけさせたくないと言われる親が多いのに驚きます。必ず眼鏡かコンタクトレンズで矯正し、多くの知識と社会的常識を身につけさせて育ててあげましょう。

〈富士市医師会〉

レター通信

気候もよくなり、夏かぜの流行も一段落したようです。伝染性膿痂疹(トビヒ)の流行だけが、夏から横ばい状態で続いています。